

## 第1章 調査の目的と進め方ーネットワークの必要性とあり方について

### 1-1 調査の背景と目的

全国各地で住民を主体とした地域づくり活動が広がりを見せており、今後ますます増加していくことが予想される。こうした地域づくり活動を活性化していくためには、活動を推進する人材を確保するとともに、活動団体相互の、また関係する多様な主体とのネットワークの形成が必要である。

昨年度実施した「地域づくり活動団体に関わる人材育成方策検討調査」では、こうした観点から、とくに活動を担う専門的な能力を持った人材や活動を支える人材に着目し、その育成の実態と課題を整理するとともに、地域づくりにおける人材育成の方策について検討した。そのなかで、国が実施する支援方策のひとつとして、活動テーマ（課題）の設定とネットワーク形成支援が提案された。

こうしたことを踏まえ、ネットワーク形成に着目し、ネットワーク形成の多様な事例を収集し、その実態と課題を整理するとともに、今後のネットワーク形成のための支援のあり方を検討することを目的として本調査を実施した。

なお、図1および図2に示したように、地域づくり活動（NPO活動）において求められるネットワークには「テーマ型全国ネットワーク」と「地域ネットワーク」の2つがある。「テーマ型全国ネットワーク」は、地域づくりNPOの専門性をより高めるためのテーマごとのネットワークであり、交流を通して経験の共有や知識の向上を図っていく。「地域ネットワーク」は、地域の課題を総合的に解決するための多様なNPOによるネットワークである。

本調査では、地域づくり団体の育成、とくにその専門性の向上という観点から「テーマ型全国ネットワーク」に着目し、実施した。

### 1-2 調査の進め方

ネットワーク形成については、文献やインターネットの調査ではなかなかその実態や本質を掴みにくいことから、公募による支援などを通して、その実践から見えてくる課題を整理することを中心に調査を進めた。

#### （1）ネットワーク形成の支援 …第2章

活動をより効率的・効果的に進めるためにネットワーク形成を図っている、もしくは図ろうとしている地域づくり団体を公募・選定し、ネットワーク形成とその活動を実践してもらうとともに、成果をレポートとしてとりまとめた。また、活動実践の終了後、報告会を開催し、活動の内容や課題について議論した。

#### （2）実態の把握 …第3章

公募・選定した団体がとりまとめたレポートや報告会などから、その実態を整理するとともに、応

募団体や既存のネットワークについて、その実態を整理した。

### (3) ネットワーク形成のための支援のあり方の検討 …第4章

(1) や (2) を踏まえ、ネットワーク形成の課題と今後のネットワーク形成のための支援のあり方を検討した。

## ネットワークをめぐる2つの課題

### ■テーマ型全国ネットワークの必要性

(地域づくりNPOの専門性を高める)

地域づくりNPOの専門性をより高めるためには、テーマごとのネットワークによる知識・経験の交流が必要。

### ■地域ネットワークの必要性

(地域づくりの総合的問題解決を図る)

地域の課題は総合的に解決が要求されるので、多様なNPOによる対策が必要。

## 求められる2つのネットワーク

### ■テーマ型全国ネットワーク

テーマに沿った専門的な知識や技能、ノウハウなどを開発・共有することを目的とする全国的なネットワーク。

#### <体制>

事務局：中間支援組織が担当。  
幹事会：主な会員団体の代表や事務局長によって構成。活動方針などを検討する。  
会員：テーマを共有する各地の地域づくりNPO

#### <活動>

- ・専門知識・技能の開発・習得（研究会・研修会の開催）
- ・情報交流（交流会の開催、メーリングリストの運営）
- ・人材交流（人材派遣など）
- ・情報収集・発信（団体情報などの収集）ニューズレターの発行、サイトの運営など

#### <テーマ例>

歴史的建物の保存・活用（町家の再生など）、自然環境の保全、地域文化・伝統文化の継承、防災・災害対策、子育て支援、都市・農山村交流（グリーン・ツーリズムなど）

地域づくりNPOが、専門的な知識やノウハウによって地域での評価を高め、より地域に貢献する。

### ■地域型ネットワーク

地域の多様なNPOが地域の課題を共有し、総合的にその解決を図っていくためのネットワーク。

#### <体制>

事務局：中間支援組織（または特定のNPO）が担当。  
会員：地域の多様なNPO（地域づくり、街づくり、福祉、教育、芸術・文化、経済活動活性化など）

#### <活動>

- ・「地域プロデューサー」を中心とした、地域づくりのあり方の総合的な検討と実践のための諸活動

地域の将来像の検討  
地域資源の検証  
事業モデルの創出  
住民参加型金融システムの構築  
多様なNPOの連携  
地域づくり拠点の運営  
住民の啓発  
情報収集・情報発信  
などなど

地域づくりNPOが、多様なNPOや必要に応じて他のセクターと連携しながら、新しい「公共」を実現。

専門性を高めた地域づくりNPOによる  
地域における実践的なネットワークの形成

図1：地域づくり活動（NPO活動）において求められるネットワーク

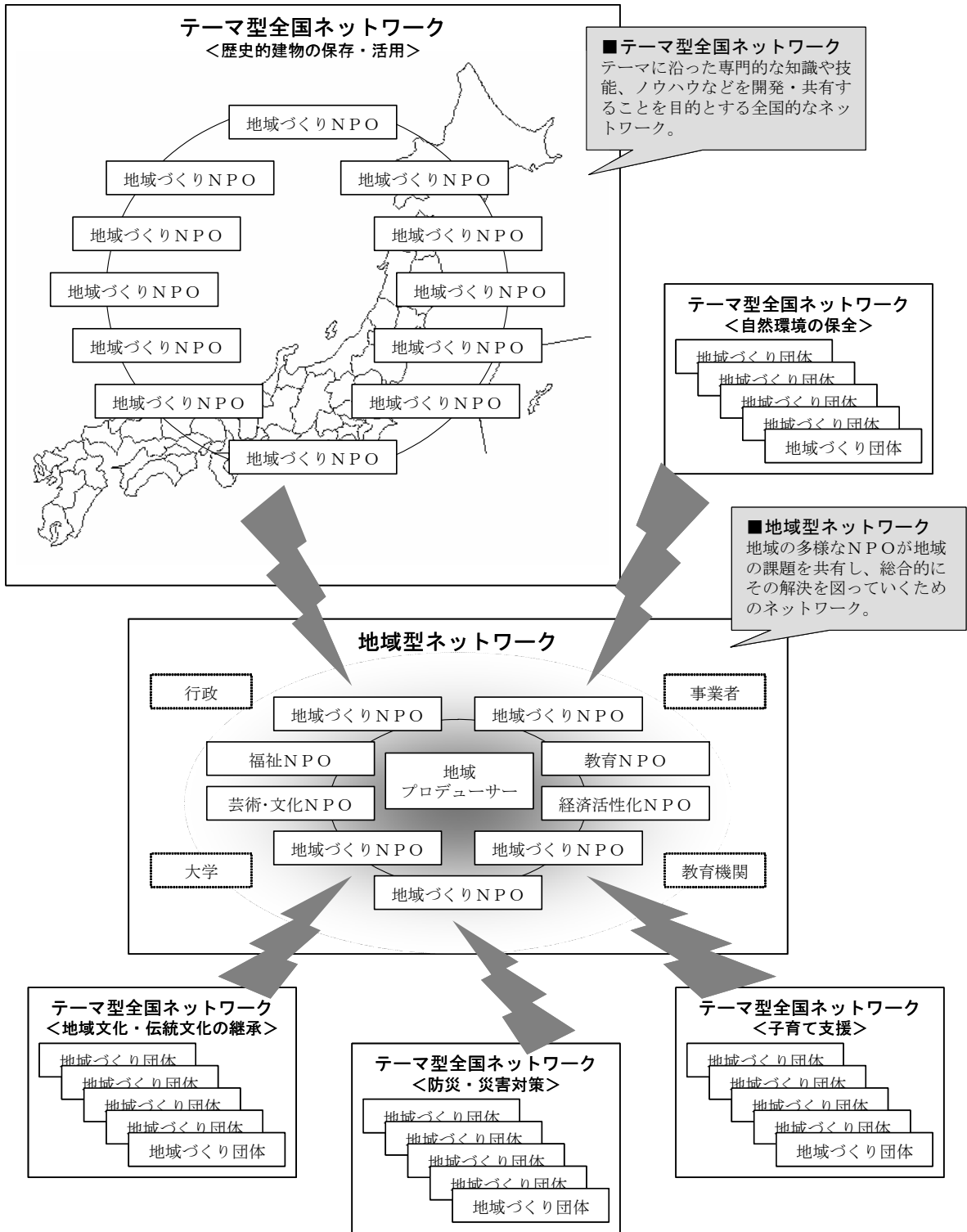


図2：2つのネットワークの関係